

# 選手の動線について【安城市総合運動公園陸上競技場】

## 招集・スタンド出入口について

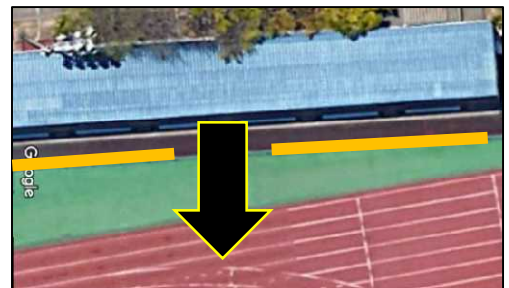


## スタンドから競技場内への動線について



## 【選手の動線について】

- ◎ 競技場内は一方通行とする。
- ◎ 出入口は100mスタート側ゲートに設ける。それ以外の場所からは競技場への出入りはできない。入口で、検温を行い、健康管理チェックシートの確認を受けた上で通行する。
- ◎ トラック競技選手については、招集の際、健康チェックシートを提出する。招集完了以降、入口を通行する際は、腰ゼッケンを見せることで通行可とする。
- ◎ フィールド種目出場選手は現地で招集と健康チェックシートの提出を行う。
- ◎ その他のゲート、出入口はすべて閉鎖する。
- ◎ スタンドに入れるのは、選手と学校受付で配付されたID（リストバンド）を持った顧問や代表者のみ。ID（リストバンド）は各チームに1枚ずつ発行する。また、競技場内には選手のみ入場可能とする。
- ◎ 競技場内を通過する際には、競技に支障が無いように十分配慮すること。
- ◎ 招集完了時刻はタイムテーブル記載のとおり。場所は競技場外の芝生広場に設置する。その際に、靴底厚のチェックを受ける。トラック種目出場選手は、腰ゼッケンをもらうこと。
- ◎ ゴール後は、ゴール付近に設置した腰ゼッケン回収所で腰ゼッケンを返却し、荷物置き場に戻る。その後、スタンドへ戻る際も反時計回りで戻ること。
- ◎ 記録の速報は行わないので、記録速報ページで記録を確認すること。アナウンスによる発表は行う。
- ◎ 北スタンド（100mスタート側）を利用している100m、4×100mRの4走、走高跳の競技者は、競技場所へ移動するときに、右図のように北スタンド正面の柵の間を通過して直接移動してもよい。その際、競技の妨げにならないよう注意すること。



## 【荷物置き場について】

- 荷物置き場は競技に臨む最低限の荷物を置く場所とする。一人一枚大きめのビニール袋（40L以上が望ましい）を用意し、その中に自分の荷物を管理すること。置く場所は、組ごとに指定するので、役員の指示に従うこと。
- それぞれの荷物置き場を使用できるのは、以下の通りとする。
- 荷物置き場 A : 400m・800m
  - 水筒置き場 : 1500m（水筒等のみ）・3000m（水筒等のみ）
  - 荷物置き場 B : 1500m（荷物）
  - 荷物置き場 C : 200m・3000m（荷物）
  - 荷物置き場 D : 100m・100mH・110mH